

## Protokolo de 47a Kongreso de HEL.

Partoprenantoj 25 kun S-ro Markus Gabor. 初級受験者 9名

S-ro MARKUSの来札についてはS-ro Jamağaの支援をいたした。

Bankedoのはじまる頃 S-ro Nakasato (千歳)からとTrinkaJobらにも。

> Dankon!

La Tempo alproksimiĝas,

Renoviĝu junecon kaj energion!

大会は既報のprogramoのとおり進められた。

いささか淋しかったのは、参加者の少なかったのと、NOVAJ artikolojの少なかったこと。しかし、内容の充実した2日間、急速に近づいている情報化時代に対応できる日本大会のStroganoであった“Ni ĉiuj nun la tergloban lingvon”を必死にやることになった。

9月7日(sab) 15-17hはinterkana horo. 時間あけて、deklamoやpaperteatroなどの出し物。ANTAŬVESPEROでは、みんなに自己紹介と各自のprezentadoを出してもらった。…Kantoあり、deklamoあり、raportoあり、drametoありで、予定時間を1時間もsuperiĝis。

9月8日(dim) 9.00~10.00「初級試験、会話はS-ro Kodamaが呑み込まれて担当。受験9名試験問題はこれまでの設問とちがっていたので、みなさん緊張の1時間だった。

HELの総会では、S-ro N. Hájka(小樽)に黙祈を捧げたのち、S-ro A. Hošidaを議長に選んで議事に入る。JEI会長-磯部幸子氏とUEA副会長-梅田善美氏からのmesaĝojの代読、S-ro MARKUSのsaluto。地方会活動では(函館)のS-ro Hošidaが「小樽報友好の船で訪ソシアリアの同志と友好を深めてきたこと(別冊記事)(札幌)1. ĝemelurbo a Portolando(中), Sen-ĵang(中国)との文化交流の継続 2. 北京のUK 1986参加を計画し、積立金をはじめたこと 3. カナダ、イスパラント協会の呼かけに応じ、internacia komunikajaroにおけるケベック大学でのekspozicio

に小学児童のakvarelojを送った(HELの名前を以て)。

HELの役員は、全員当任たる、次期大会も札幌と定めてA.M.の行事を終了。P.M.は、

S-ro MARKUSの「留學生の見たこと、感じたこと」S-ro Jamağaの「68 UK (クダバスト)参加日記」Fino Kitabatake、S-ro Kobajašiの「カナダに2年大KURSO受講の弁」など楽しいPRELEGOで終了。

留學生の見たもの…感じたもの  
南山大学 MARKUS, Gabor (Hungario)

日本では、ハンガリー人を欧州人と思っている人が多いですが、ハンガリー人は東洋人だと思っています。数十年前には、日本人もハンガリー人も、また蒙古人も韓国人もアジアの中央で同じ文化の中で生活し、その後、ハンガリー人は西入、日本人は東へ移住したと推測されています。その「あかし」は、

ハンガリー語は日本語によく似ています。例を挙げると、姓名の配列が同じです。私の名前が示すように姓が左で、名が右です。「私は毎日学校へ行きます」なども全く同じ配列です。英、独、ラテン語など西欧語では、動詞を2番目におき、学校への「入」は前置詞で学校の前に置くと、日本語やハンガリー語では後にかくので後置詞ということになるし、言葉の中に共通した原始の構造が残っているように思います。

南山大学(名産)には、いま220名の留學生がいます。欧州の學生は、「日本語はあつかい、というが、私にはむづかしくありません。言葉の配列が似ているからでしょう。また、彼等は漢字があつかい」と言いますが、彼等にくらべると私の方が早くおぼえてしまいます。

日本の優れている点をあげると、「日本の生活水準は高い」ということです。私はいま、南山大学で、年前は日本語、午後は、経済、コンピューター技術、日本文化などを学んでいます。日本の生産高は30年に対して100倍の大きい成果をあげました。いま、この程度にも終戦直後の食生活の思い出す方が多いでしょう。道路には車があふれ、生活必需品が豊富で、いでもどこでも、おきなだけ買える、これは大変なことなのです。私は、全世界青年エスパーント機構の代表だったので、各口を巡る機会に恵まれたので、この生活水準の高さがよくわかるのです。

次に、頂けない点を2つの例をあげていけば、①日本で仕事を見つかるのはむづかしい、欧米においては、こんなことはない、ハンカリーでは、自分で仕事を見付けられないとき、空定所へ行くと、すぐ4-5ヶ所の仕事場を知らせてくれるので、多くの学生アルバイトは容易に仕事を見付けることができるのです。(東欧以外のところへも行く)。そして生活が安い。日本での生活費は高い、南山大学では、年間大体50万円はわかるのです。留学生たちが、なお数年滞日したいと考えても、食費、学生たちには、特に東南アジアの学生たちには、仕事が見付からない。自己へ帰って働いて資金を作つて再来日するゆゑない。

②口による差別待遇が強いことです。日本では、外人と結ばれると、これまでの権利がなくなつてしまふ。20年も住んでいる外人大学教授がいまだに差別待遇をされている。日本に生れ、日本の学校を卒業、日本語しゃべり話せない者も日本籍がないために同じ利益を受けられない。このような立場にある韓国人は、いくつかの果においては、教師になることができない、また、生活レベルのための分進金を徴収しておきながら給付をしない、ところもあります。こんなのは正しくないことで、--- このような日本のシステムに対し批判の出るのは当然だと思います。

\*70回日本エスパーント大会が大本の準備で進められたのがうれしく思います。というのは、ことし3月に私は、徳岡で大本の教典を語る機会を持ち、すばらしい教典であることを知りました。教典の一部を紹介すると、「宇宙の主神は一つである。すべての人は神の子であり、分身であり、平等である。人種、国籍

立場によって人々を差別するのは正しくない、このことを実現するために世を変えねばならぬ、この地の上に天柱をうち建てねばならぬ」と大本の方は真鍮です。

これは私にとって大変貴重な経験で、心の安まる思いでした。私は欧州に生れ、学ば、西欧文化の中で成長しました。フランス革命についてもよく知っています。この革命は「すべての人は平等である」ことを教えました。今では、欧州人は、自然に、当然のこととしてこの思想を吸入れていています。私は東洋にきて種々な文化活動を経験しました。日本もハンカリーも環境は異なるが目的は同じであると理解しました。日本人もハンカリー人も同じ目的をもって生活しているはずで、すべての人が同等の権利を持ち、調和した生活のできる社会を造ることに努力しているはずで、これは、積極的な面であり、良識ある人のすることです。この目的を達成するためには種々の道があり、日本の富士山の諺にあるとおりだと思ひます。

「登りゆく路ことなれど人みな

やかては会はむ山の頂き」

ともに頑張りましょる DAN KON.

ESPERANTO\*KURSO en 国連  
La Esperanto-Klubo de la Ofic-  
ista Konsilio de UN, kun komuna  
aŭspicio de la novjorka oficejo  
de UEA kaj la Fondaĵo por Espe-  
rantaj studoj, komencis lanĉi  
Esperanto-kurson fine de 1982,  
por oficistoj de UN, anoj de  
registaraj ambasadoj ĉe UN kaj  
funkciuloj de neregistaraj or-  
ganizoj.

Instruās s-ro Aleksandro Ĵar-  
kofski, rus-devena ĵurnaristo,  
ano de nia Novjorka Laborgrupo.

(de UN kaj Ni)